

ジョディ・フォスター監督作品

HOME FOR THE HOLIDAYS

ホーム・フォー・ザ・ホリデイ

愛しき家族たちへ。

もめるほど、深まる愛がある。

ホリー・ハンター

ロバート・ダウニー.JR

アン・バンクロフト

ポリグラム フィルムド エンターテインメント プレゼンツ

エッグ ピクチャーズ プロダクション ホリー ハンター ロバート ダウニー.JR アン・バンクロフト "HOME FOR THE HOLIDAYS"

ディラン マクダーモット ジュラルディン チャップリン スティーブ グッテンバーグ クレー デインズ シンシア スティーブンソン AND チャールズ ダーニング 音楽監修 ドーン ソレー

音楽 マーク アイシャム 衣装デザイナー スザン ライアル 撮影 リンジー クリングマン A.C.E プロダクションデザイナー アンドリュー マッカランバイン 撮影 ラヨス コルタイ A.S.C 製作総指揮 スチュアート クラインマン

原作短編 ク里斯 レイダント 脚本 W.D.リヒター 製作 ベギー ラジスキー AND ジョディ フォスター 監督 ジョディ フォスター

ジョディとホリー、いま最高に乗っているふたりの実力派が 監督&女優として魅力たっぷりのコンビを組んだ!

美術館を突然クビになったシングルマザー・クローディア。

思春期の娘を気にかけながらも呆然自失となって、感謝祭の帰省をするが………、

災難続きの彼女を故郷で待ち受けていたのは、

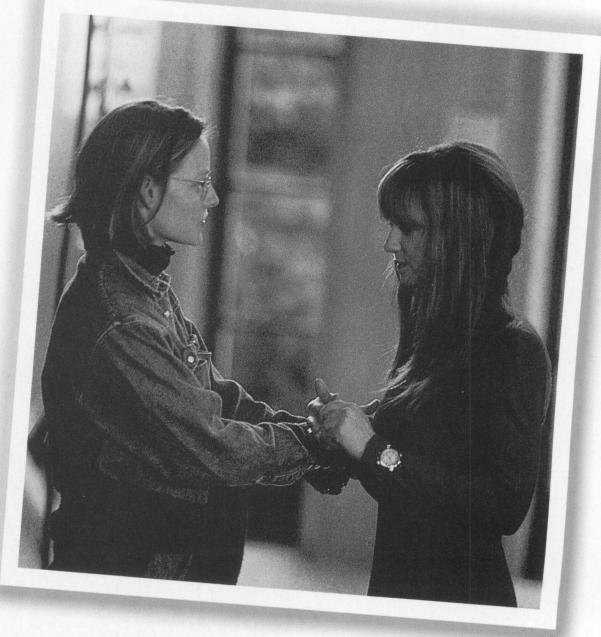
食事会に集まつた風変わりで問題だらけの家族たちだった。

アメリカを代表する知性派女優ジョディ・フォスター。30代ですでに二度のアカデミー賞に輝き、演出家として拍手喝采を浴び、自分のプロダクションで積極的な映画作りに乗り出す。現代の女性の憧れとなった才女が「リトルマン・ティト」に続いて二本目の監督作を発表。しかも、主演は「ピアノ・レッスン」で各映画界の賞を独占したホリー・ハンター。

ジョディがここで料理してみせるのは、ちょっと意外な“家庭(ホーム)”というテーマ。といっても、ありきたりのホームドラマとは、ひと味もふた味も違う。センスのいいジョディらしく、都会で働く女性たちが共感できるホロ苦い世界を作り上げている。

ホリー・ハンターが演じるヒロイン、クローディアは大都会シカゴで15歳の娘と暮らすキャリア・ウーマン。美術館の仕事をしながらシングルマザーとして自活してきたが、ある日、仕事をクビになる。呆然自失となって、感謝祭に参加するため、故郷ボルチモアに戻ってみると、またまた、クローディアに災難がふりかかる。どこか落ち着きのない両親、同性愛の弟、いじけた妹、ボケはじめた叔母さん……。ふと気がつくと、みんなどこかへん! 混戦模様の食事会で、クローディアにとってただひとりの救いは弟の友人、レオだ。しかし、ハンサムなレオに心ひかれながらも、クローディアは新しい愛に踏み出す勇気がない……。

ポリグラム フィルムド エンターテインメント プレゼンツ エッグ ピクチャーズ プロダクション
ホリー・ハンター ロバート・ダウニー・Jr. アン・パンクロフト "HOME FOR THE HOLIDAYS"
1995年/アメリカ映画/カラー作品 上映時間:1時間44分
ビスタ・サイズ/ドルビーステレオ/字幕:松浦美奈
原作:徳間文庫 初版:アスミック・日本ヘルルド映画 配給:日本ヘルルド映画



「ホーム・フォー・ザ・ホリデイ」は都会人の視点で“家庭”的憂鬱をリアルに、コミカルに描きながら、最後はどこか懐かしいぬくもりで包み込む。疲れた都会人をそっと元気づけてくれる映画だ。

ハリウッドのベテランから売れっ子の若手まで一同に会した贅沢なキャスティングも見ものだ。クローディアの弟トニーに「チャーリー」でオスカー候補になったロバート・ダウニー・Jr.、友人レオ役に「34丁目の奇跡」で人気を得たディラン・マクダーモット、父ヘンリーに「未来は今」のチャールズ・ダーニング、母アデルに「キルトに綴る愛」のアン・パンクロフト、叔母グラディに「エイジ・オブ・イノセンス」のジェラルデイン・チャップリン、妹ジョアンに「ザ・プレイヤー」のシンシア・スティーブンソン、その夫ウォルターに「スリーメン & ベイビー」のスティーブ・グッテンバーグ、クローディアの娘キットに「若草物語」のクレア・デインズ。また、音楽は「リトルマン・ティト」の売れっ子マーク・アイシャムが担当している。さらに、今回はアイザック・ヘイズやジャニス・ジョプリンのソウルフルな曲からナット・キング・コールのノスタルジックなバラードまで幅広い選曲がなされ、趣味のいいドラマ作りにひと役買っている。



11月下旬〈都内独占〉ロードショー!

※特製ポストカード付前売券好評発売中! / 恵比寿ガーデンシネマ劇場窓口にて限定1000名様)

前売鑑賞券(一般1500円/学生1300円/介2800円)好評発売中! (窓口のみ発売)

●満席および上映開始後のご入場はできません。

●事前に混雑状況をお問合せ下さい。

定員制・入替制

恵比寿ガーデンプレイス内・恵比寿三越となり 03

恵比寿 ガーデンシネマ (5420) 6161